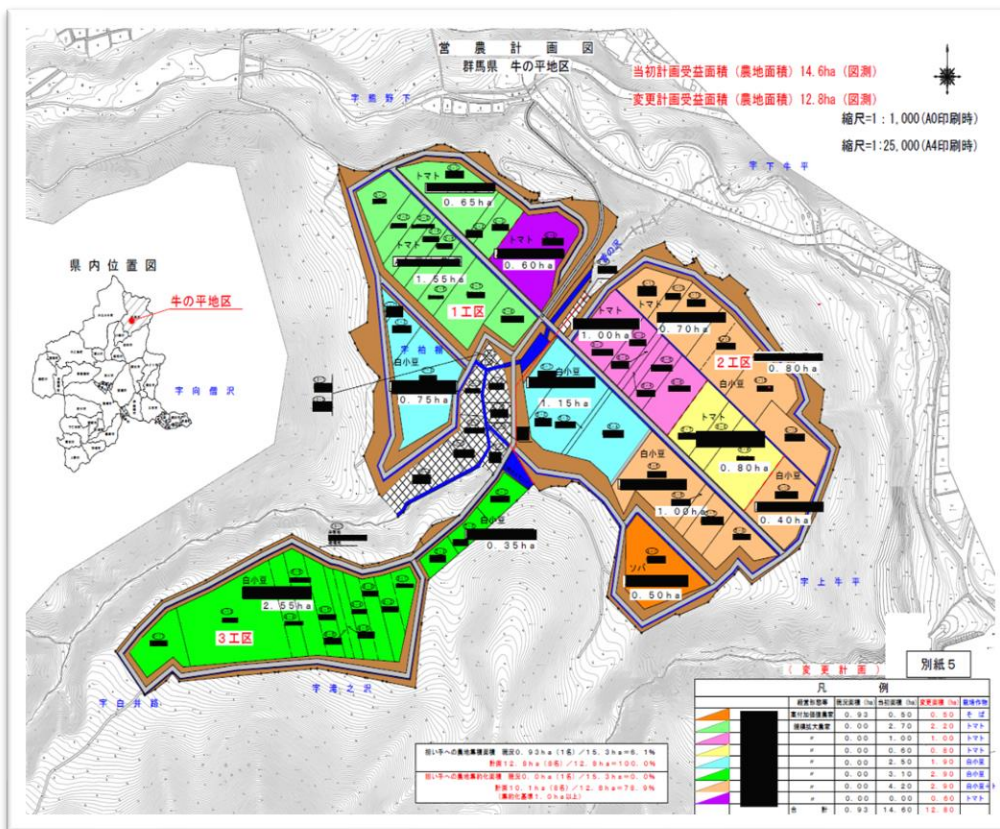


片品村の担い手確保と産地活性化支援

計画年度：令和3年～令和5年



利根沼田農業事務所 担い手・園芸課尾瀬係



耕地面積	653ha
うち田耕地	118ha
畑耕地	535ha
標高	660～1,100m



片品村の農業振興

主要3品目

ダイコン



トマト



レタス



野菜中心の経営スタイルの確立

果樹と花きは補完的な経営の一つ

野菜

ホウレンソウ
トウモロコシ
直売野菜

果樹

リンゴ
ブルーベリー

花卉

アジサイ
スターチス
エリンジウム
枝物

その他

白小豆
ソバ
ダイズ
紅花インゲン

片品村野菜 主要3品目の動向

(6年間の比較：平成27年→令和2年)

ダイコン

- ・ 栽培面積
130→60 ha
- ・ 販売金額
2.3→1.9 億円
- ・ 栽培戸数
13→9 戸

トマト

- ・ 栽培面積
28.1→29.6 ha
- ・ 販売金額
7.4→7.6 億円
- ・ 栽培戸数
69→72 戸

レタス

- ・ 栽培面積
39.5→27.0 ha
- ・ 販売金額
1.1→1.5 億円
- ・ 栽培戸数
6→4 戸

ダイコンからの品目転換

片品村の栽培品目の評価

栽培品目	強み	弱み
トマト(野菜)	標高を生かした栽培。市場評価が高い。新規就農者がいる。規模拡大が進んでいる。	新たな農地、用水が無い。
ダイコン(野菜)	産地として確立。大規模化した効率的な栽培農家中心。	高齢化。生産者の減少。
レタス(野菜)	標高を生かした栽培。市場評価が高い。	生産者の減少。
アジサイ等切り花	市場評価が高い。新規就農者がいる。	高齢化。
リンゴ(果樹)	標高を生かした特色ある生産。	高齢化。樹園地の老木化。
その他	道の駅「尾瀬かたしな」オープン(H30)新たな販売の拠点。	高齢化。

1. 課題設定の背景及び理由

【産地の現状】

- 夏季の冷涼な気候を生かした、ダイコン中心の産地から、レタス、トマトを導入し主要3品目を中心とした野菜産地を形成
- 標高を活かした、リンゴや切り花などの特色のある補完品目の生産

【問題点】

- 農業者の高齢化、離農者(微増)→遊休農地化が急速に進んでいる
- トマトの生産安定→農業用水施設が整備されていない
- 果樹の老木化→生産量の低下
- 切り花アジサイの栽培技術の確立、有利販売への懸念

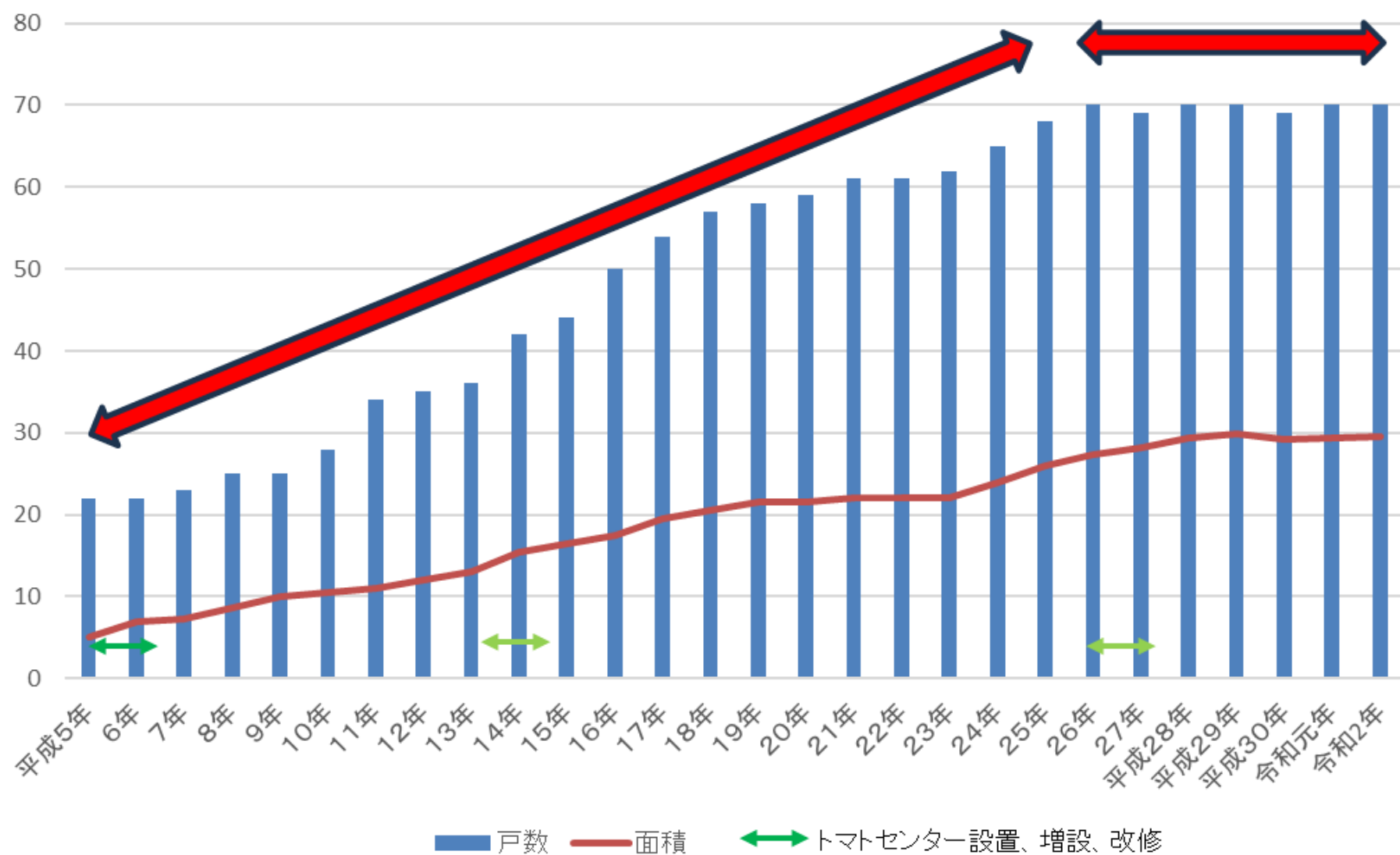


牛の平畑地整備計画＝地域の同意＝利水農業の導入・活用・展開



片品村の地域農業を総合的に支援→産地の活性化へ

トマト農家戸数と栽培面積の推移



2. 支援事項と解決手法

【支援事項 1】担い手対策支援

(1) 新規栽培者受け入れ体制整備 (推進会議) R3～R5

- ・ 村、JA等関係者による地域の問題洗い出し、産地維持強化
- ・ 経営モデル類型作成の協力

(2) 経営モデル類型策定 (産地の危機回避) R3

- ・ 花き生産者への経営調査で現状と把握
- ・ 新規就農者向けの花き営農類型を検討

(3) 就農相談会の開催 (担い手対策) R3～R5

- ・ 新規就農制度の勉強会、先進地視察研修
- ・ 村内就農を希望する「地域おこし協力隊」と意見交換

2. 支援事項と解決手法

【支援事項2】アジサイ等切り花類の生産拡大と販売強化

(1) 片品村担い手確保推進会議（担い手対策等） R3

- ・花き産地振興、産地ビジョン策定の検討

栽培技術での病虫害防除、出荷調整方法の統一（出荷規格）

市場向け産地情報発信

(2) PR資材作成等に係る産地の合意形成（産地PR活動への取り組み）

R3～R5

- ・ポスター・チラシ作成、のぼり旗の制作、PR動画作成の協力
- ・タブレットのLINE WORKSを利用して動画撮影

(3) PR資材を活用した販売力強化（関係機関との連携） R3～R5

市場関係者、JA、道の駅へポスター等配布

2. 支援事項と解決手法

【支援事項3】

道の駅「尾瀬かたしな」を活用したリンゴ産地活性化支援

(1) 早期成園化、省力化技術と有望品種の導入 (生産基盤の足固め)

- ・ 片品村リンゴ産地活性化検討会の開催、国果樹経営支援対策事業の推進
- ・ 片品地域内での有望品種「OZEGOLD」の適正な栽培技術の確立

(2) 「尾瀬りんご」活用したオリジナル商品開発「OZEGOLD」 R3～R5

- ・ 片品村リンゴ産地活性化検討会の開催、PRイベント
- ・ 道の駅を核とした販売促進、消費拡大の取り組み
 ⇔道の駅「尾瀬かたしな」
- ・ 新たな加工品開発検討 R3～R4

2. 支援事項と解決手法

【支援事項4】牛の平基盤整備に伴う営農支援と新規就農者支援

(1) 営農推進計画検討会の開催 (土地改良区営農委員会) R3～R5

- ・地元地権者・耕作者、村、県(普及指導課、農村整備課)との営農推進計画検討会
- ・地域農業を支える担い手や新規就農者の確保・育成サポート
- ・新規就農相談会の開催 (トマト生産者)

(2) 基盤整備事業による畑地有効利用と利水営農への新たな展開

(片品営農モデル) R3～R5

- ・農地の集積、集約化の推進
- ・基盤整備事業による地権者等住民への説明会
- ・白小豆の作業効率化 機械収穫マニュアル作成
機械実証ほの設置 (昭和村と白沢村)

4. 活動経過及び結果

1 担い手対策支援

○受入体制整備に向けた関係機関との連携強化

活動経過

- ・ 片品村担い手確保推進会議、片品村の基本構想改正案検討
- ・ 新規就農者向け経営モデル類型作成、地域おこし協力隊員支援
- ・ 花き営農類型の作成検討
(推進会議3回、経営モデル作成検討2回、就農相談会11回、先進視察研修1回)



就農勉強会の様子

活動結果

- ・ 経営モデル類型作成への合意形成
- ・ 就農勉強会と農業基礎講座で農業生産・補助事業への理解度UP

【成果】 就農者 4 名 トマト 3 名
 ホウレンソウ 1 名

5 年後

栽培面積

100a

規模拡大する時の
70aの壁



雇 用：9人
ハウス資材投資
：1,750万円
（+ 50a分）

3 年後

栽培面積

50a



雇 用：4人
ハウス資材投資
：700万円
（+ 20a分）
防除機投資
：自走式
畝 1台
150万円

家族経営

就農年

栽培面積

30a



雇 用：1～2人
ハウス資材投資
：700万円
（+ 20a分）

農機具投資
マルチャー
トラクター
出荷用トラック等
：730万円

就農前年



10a

労働力：本人
ハウス資材投資
：350万円
防除機投資
動噴のみ
：24万円

村内外労力確保

防除機投資
：自走式
畝 2台
150万円
（+ 1台分）



4. 活動経過及び結果

2 アジサイ等切り花類の生産拡大と販売強化

(1) 販売力強化を目的とした花き品目の導入、PR活動

活動経過

- ・ 冬季の収入確保に向けた枝物講習会の開催、主要取引市場と出荷調整の改善、トレンド、他産地の情報収集により産地の販売強化
- ・ アジサイ「ミナズキ」の灰色カビ病対策やスターチスの出荷規格を設定し市場での高位平準化
- ・ 産地PRポスター、チラシを作成し、首都圏や関西の取引先市場、道の駅で使用

活動結果

- ・ 枝物導入 6戸 4品種アナベル、ミナヅキ、ライムライト、ムラサキ 390本苗木導入
- ・ 灰色カビ病の発生数減少
- ・ スターチスの色目出荷規格表の作成、のぼり旗作成、動画による産地紹介 7市場



市場に掲示されたポスター

4. 活動経過及び結果

2 アジサイ等切り花類の生産拡大と販売強化

(2) 産地ビジョン達成に向けた組織支援

活動経過

- ・ 高品質安定生産支援への取り組み
アジサイの目揃え会、4品種の出荷規格表の作成
- ・ ジャパンフラワー強化プロジェクト推進事業活用
7市場へ10種類のサンプル展示・5年度出品

活動結果

- ・ 実需者ニーズに即した出荷規格の統一、出荷規格表完成
- ・ フラワー・オブ・ザ・イヤー OTA最優秀賞受賞
秋色「ミナズキ」県内で初受賞 太田花き市場

【成果】 安定生産による市場との販売金額増加へ

R2: 7,100 → R5: 8,220 (万円)

1,120万円増

4. 活動経過及び結果

2 アジサイ等切り花類の生産拡大と販売強化



目揃え会の様子

●FLOWER OF THE YEAR OTA2023 最優秀賞



品目：アジサイ 品種：秋色ミナヅキ
産地名：JA利根沼田 尾瀬アジサイ生産部会様（群馬県）

OTA最優秀賞を受賞「ミナヅキ」

サンプル展示



○令和5年版ミナヅキ出荷規格カラーチャート1

図.10.10 利根沼田農業事務所

＜秋色＞



- ・ 目指すべき色づき。
- ・ 緑地ベースに赤の色づき。
- ・ 緑地（染まっていない部分）が花房全体の半分未満であること。
- ・ 色抜け（アイボリー）がある場合、赤く染まった面積の1/5（手のひらサイズ）以内であること。

＜ピンク＞



- ・ 緑地ベースに赤の色づきのうち、「秋色」規格まで染まっていないもの。
- ・ その他の基準は「秋色」規格と同じ
- 緑地 → 花房全体の半分未満
- 色抜け（アイボリー）→ 1/5（手のひらサイズ）以内
- ・ より赤く染めてから「秋色」として出荷することを推奨。
- ・ 秋色か迷う場合はピンクとして出荷すること。

アジサイ出荷規格表

4. 活動経過及び結果

3 道の駅「尾瀬かたしな」を活用したリンゴ産地活性化支援

活動経過

- ・ 苗木の導入推進、リンゴPRイベントの開催
- ・ リンゴ加工講習会、「OZEGOLD」の果実の試食販売

活動結果

- ・ 苗木育成後→ 750本 7人が導入
- ・ うち3人が国の果樹経営支援対策改植事業を活用
- ・ 道の駅に新たな商品づくり
フランスケーキ 「ガトー・インビジブル」づくりに繋がった
- ・ オリジナル品種の初の試食会及び販売に成功

販売促進と消費者認知度向上に！

【生産者の声】 ・ 村のオリジナル品種誕生で栽培意欲に貢献



モチベーション向上

4. 活動経過及び結果

3 道の駅「尾瀬かたしな」を活用したリンゴ産地活性化支援



素材を生かした 加工講習会



試食検討会



産地PRイベント



片品の育成品種
「OZEGOLD」



アップルパイ (R3)



ガトーインビジブル (R4)

レシピ動画を
加工者に共有



派生効果



(限定公開)

4. 活動経過及び結果

4 牛の平基盤整備に伴う営農支援と新規就農者支援

活動経過

- ・土地改良営農委員会の開催 導入作物 トマト、白小豆、ソバ
- ・白小豆の機械収穫に向けた実証ほの設置、機械収穫マニュアル作成
- ・白小豆 GAP取得を支援 手順書の指導

活動結果-1

- ・白小豆の実証ほ 白沢地区のデータより、狭条栽培での収量と品質向上
- ・トマト、白小豆、ソバ栽培 7人営農決定
- ・白小豆 JGAPの取得

▶ 営農と利水活用導入のモデル農地が片品に実現！



牛の平基盤整備前



牛の平基盤整備後
(第1、第2工区完成)

ほ場整備
Before



4. 活動経過及び結果

4 牛の平基盤整備に伴う営農支援と新規就農者支援

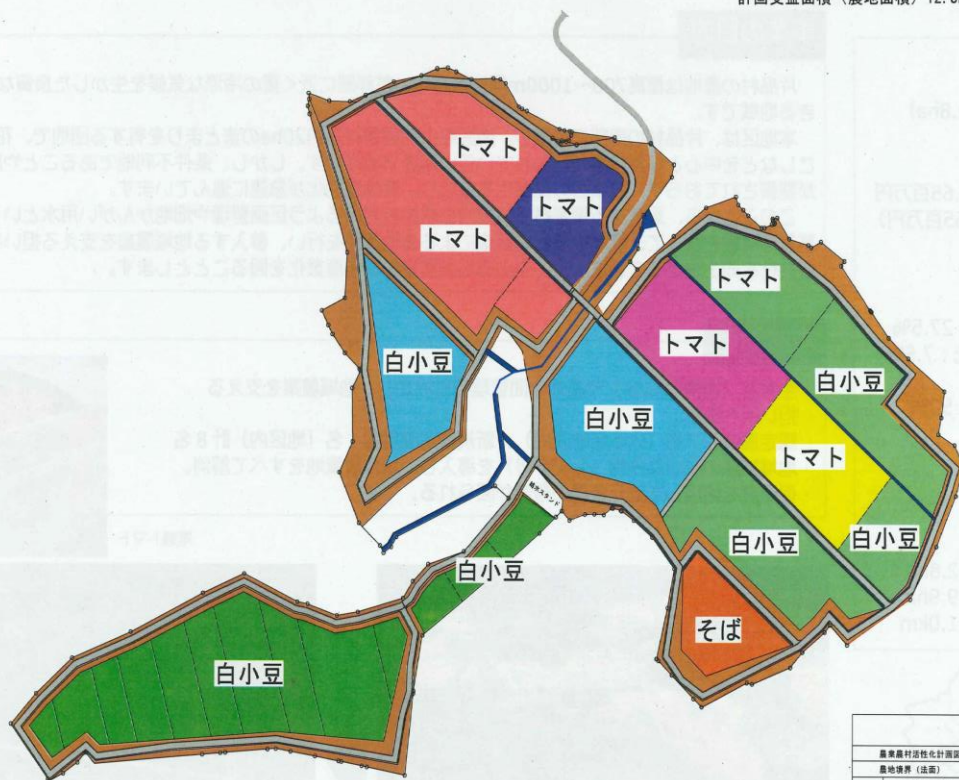
活動結果-2

農地集積状況図

牛の平地区

計画受益面積（農地面積）12.8ha（図測）

1/1000
(A0印刷時)



凡 例	
農業農村活性化計画図	
農地境界（法面）	
農地状況	
認定農業者1	
認定農業者2	
認定農業者3	
認定農業者4	
認定農業者5	
認定農業者6	
認定農業者7	
認定農業者8	
道路	
水路	
法面	
非農用地	

事業概要

- ・ 全受益面積 12.8ha
- ・ 整備内容 区画整理 12.8ha
畑地かんがい 9.9ha
獣害防止柵 1.0km
- ・ 事業期間 R2～R8

成果

- ・ 全受益（地権者36名）が農地中間管理権を設定
認定農業者7名、新規認定農業者1名
計8名
- ・ 地域特産の高収益作物トマトを導入
- ・ 耕作放棄地をすべて解消

▶ **新たな動き（波及効果）**
上郷地区（築地、御座入、平川、菅谷）で若手農業者を中心にR4から始まった。

5. 活動成果のまとめ

目 標	R2	R3		R4		R5	
	現状	目標	実績	目標	実績	目標	実績
担い手受け入れ体制整備	—	—		—		1	0
尾瀬片品花き生産部会販売金額 (万円)	7,100	7,300	7,005	7,500	8,080	【7,700】 8,300※	8,220
道の駅リンゴ関連販売額 (万円)	700	750	780	800	820	850	780
牛の平基盤整備に伴う担い手 (延べ人数)	—	1	1	4	4	6	7

※ R4達成のため、R5上方修正した

6. 残された課題と今後の対応策

【支援事項1】担い手対策支援

(1) 多様な担い手の確保

→ 定着支援、農地情報、就農相談

(2) 新たな上郷地区での農業基盤整備事業の推進

→ 地権者の同意集め、農業用水の確保

(3) 新規栽培者の技術向上支援

→ 新規栽培者への講習会、各種研修会の開催、雇用人材制度の活用

【支援事項2】アジサイ等切り花類の生産拡大と販売強化

(1) 産地ビジョンに基づいた生産支援

→ 品質向上、出荷規格の改善

(2) 産地情報発信の強化

→ 市場等販売会議、チラシ等による販促活動

(3) 実証ほではアジサイの凍害防止シートの効果検証

→ 生産者への技術指導、A品質向上、安定収量確保

6. 残された課題と今後の対応策

【支援事項3】道の駅「尾瀬かたしな」を活用した産地活性化支援

(1) 「OZEGOLD」の定着

→ 品種特性における栽培技術導入、情報収集

(2) 片品村の認知度向上

→ 産地PR方法の検討

【支援事項4】牛の平基盤整備に伴う営農支援と新規就農者支援

(1) 営農開始に向けた支援

→ 牛の平第3工区の完成、恒久柵の設置

(2) 新規就農予定者や規模拡大を希望する農業者

→ 雇用確保、研修の受け入れ

(3) 補助事業を活用した施設整備

→ パイプハウスの建設、養液土耕システムの導入